

公益財団法人東海交通遺児を励ます会 会報

# はばたけ

～希望と勇気と自立～

会の目的 交通遺児の自立を支援します。

会の事業 目的に沿って、次のような年間行事を計画しております。

- \* 3月 中学を卒業する交通遺児を励ます集い  
卒業生の門出を、保護者の方と共に祝う  
中学卒業祝金15万円を卒業生に贈呈
- \* 8月 サマーカヌースクール 2泊3日 子ども達のカヌー体験
- \* 12月 交通遺児を励ます大会 交通遺児及び保護者が支援者、寄付者と共に集う  
来春小学校に入学する児童に入学祝金10万円を贈呈
- \* 茶話会（保護者懇談会） 随時  
保護者の方が抱える問題を共に語り合います
- \* 「親子一日旅行」を年3回
- \* 随時 支援者からの招待行事、催しに参加
- \* 2月、6月、10月 会報「はばたけ」年3回発行

## この会との出会い

第50回 交通遺児を励ます大会 記念大会  
公益財団法人 東海交通遺児を励ます会



第50回交通遺児を励ます大会 記念大会

平成28年12月23日  
サイプレスガーデンホテル

「交通遺児を励ます会」のみな様が、色々な行事につれて行ってくださるおかげで、楽しい思い出がいっぱいできてうれしです。本当にありがとうございます。これからも楽しみにしています。

友達に「どうしてお父さんがいないの。」と聞かれることもあります。ほくににとっては、悲しみや、怒りになります。だけど、この会と出会って、みなさんが一人一人やさしくしてくれて、気持ちが楽になります。ほくは四年になったので、今年からカヌースクールに参加しました。初めは、とてもきんちようしたけど、みんながなかよくしてくれて、すぐになれました。カヌースクールでは、まだ初めてのほくでも、やさしく、わかりやすく教えてくれたので、すぐにうまくカヌーに乗ることができました。みんなとなかよくなることできて、とても楽しい三日間でした。カヌーが楽しくて、今でもカヌーに行くゆめを見ます。

お母さんから、「お父さんがなくなつた。」と聞いた時、どこに落ちた気がしました。「お父さんがいないなんていやだ。」と思い、涙があふれ出ました。

「この会との出会い」  
小四 長江 航



ほくのお父さんは、ほくが4才の時になくなりました。もつともつと楽しい時間をすごしたかったです。友達がお父さんと遊んでいる所を見ると、「いいなあ、ほくもお父さんとあんなふうに遊びたいなあ。」と思ってしまう。まだほくは、小さかったのでお父さんのことをはつきり覚えていません。だけど、お父さんがまだ生きている時に、みんながデイズニールランドに行ったことを強く覚えてます。もつとたくさんの思い出を作りました。